

泉南地区連合大会運用規定

制定 2003年12月20日
改定 2004年12月19日
改定 2005年12月18日
改定 2008年12月06日
改定 2010年11月27日
改定 2016年11月19日
改定 2016年12月10日
改定 2018年11月24日
改定 2020年11月28日

1.定例大会

1-1.年間定例大会として、次の大会を開催する。

① シニアダブルス大会（男女ダブルス個人戦）

開催日：3月第3日曜日（予備日は第4日曜日とする）

各団体のエントリー数は

男子：45歳以上2ペア、55歳以上2ペア、65歳以上2ペア

女子：45歳以上2ペア、55歳以上2ペア、

以内とし、全ドロー数は80以内とする。

但し、各団体の参加数の過不足を認める場合がある。

② ダブルス大会（男女ダブルス個人戦）

開催日：5月第3日曜日（予備日は第4日曜日とする）

各団体のエントリー数は

男子A：3ペア、男子B：3ペア

女子A：3ペア、女子B：3ペア

以内とし、全ドロー数は96以内とする。

但し、各団体の参加数の過不足を認める場合がある。

③ シングルス大会（男女シングルス個人戦）

開催日：10月第3日曜日（予備日は第4日曜日とする）

各団体のエントリー数は

男子A：3名、男子B：3名、男子シニア55歳以上：1名

男子シニア65歳以上：1名

女子A：2名、女子B：2名

以内とし、全ドロー数は96以内とする。

但し、各団体の参加数の過不足を認める場合がある。

1-2. 参加資格（次の参加資格を充たすこと。なお、資格のない者は失格とする。）
泉南地区在住・在勤者に限る。（ただし、学生は出場できない）
（ドロー作成後のメンバー変更は認めない）

1-3.年齢の基準

年齢は、当年の12月31日の満年齢を基準とする。
（大阪府総体中央大会テニスの部要綱でもJTA規則ベテランの年齢規定を採用）
（大阪府テニス協会主催 波早国体メモリアル大阪府知事杯も同様）

1-4.シード順

各連盟参加申込の各1位から本大会の過去の戦績を考慮して決定する。

1-5.表彰

各大会の種目ごとに優勝、準優勝の者を表彰する。
エントリー数が8組（シングルス大会は8名）以上の種目については、3位決定戦を行い表彰する。

1-6.試合不成立のエントリー数

各大会の種目ごとのエントリー数が3組（シングルス大会は3名）以下では、その種目は試合不成立とする。

2. 大阪府知事杯

知事杯の出場資格が、大阪府テニス協会加盟市町在住者に限るため現在の泉南地区テニス連合会のすべての市町各連盟・協会より選手を派遣できないためこの規定を削除する。

3. 府民スポーツ・レクリエーション・フェスティバルの参加順

募集方法が変更され、地区、ブロック単位の制約がなくなり、何組でも直接申し込みができるためこの規定を削除する。

4. その他

4-1.大会運営について

① 幹事長の輪番は下記の順番とする。

2012年 熊取町
2013年 泉佐野市
2014年 田尻町
2015年 泉南市
2016年 阪南市
2017年 岬町
2018年 岸和田市

2019年 貝塚市

2020年 熊取町

2021年 泉佐野市 以降輪番制とする

但し、2012年、2013年は熊取町と泉佐野市で担当を入れ替えた。

- ② 大会運営費（役員賄費・駐車場代等）として幹事市町に2万円を支給する。
- ③ 大会使用球は、幹事市町が持ち帰ることとする。

以上